



国立大学法人

北海道教育大学統合報告書2021 ダイジェスト

Hokkaido University of Education Integrated Report 2021 Digest

<https://www.hokkyodai.ac.jp/public/info/financial-report.html>

ステークホルダーの皆様へ

北海道教育大学では、昨年度から、これまでの財務レポートに、教育・研究・社会貢献等の非財務情報を追加した「統合報告書」を発行いたしました。作成にあたっては、国際統合報告評議会（IIRC）が開示しているフレームワークや民間企業、他大学の作成事例を参考としており、本学の現状を皆様により広くご理解いただけるよう作成しております。今後も、内容の拡充、追加等を行い、更に充実した統合報告書を目指してまいりますので、皆様からの忌憚のないご意見をお待ちしております。この報告書が、本学の現状と取り組みに対するご理解の一助となることを願っております。

北海道教育大学長 蛇穴治夫

最新のトピックス

キャンパス活性化リノベーション事業

北海道教育大学では、新時代の幕開けとなった令和元年、本学が70周年を迎えることを契機に、キャンパス独自の取組の活性化とリノベーション（再生・刷新・創造）実現を目的とする『キャンパス活性化リノベーション事業』を創設しました。『キャンパス活性化リノベーション事業』は、「学生の声」や『学生を思う教職員の思い』を事業計画としてホームページに公表いたします。教育現場を「見える化」することで、開かれた大学を目指すとともに、皆様の【共感】を糧として、魅力ある「活きた」キャンパスへと再生・創造します。『キャンパス活性化リノベーション事業』では、皆様から【共感】をキーワードとして寄附を募り、本学の予算と合わせて事業を実施します。

附属札幌中学校「地域と出会い・共生を生む学びの環境創り事業」

附属札幌中学校の「地域と出会い・共生を生む学びの環境創り事業」では、目標金額の100万円を上回る105.8万円ものご支援をいただくことができました。

本事業により、経年により汚れと傷みが目立っていた床を、木目調のフロアへ改修することにより、温もりが感じられる空間へと生まれ変わりました。また、個々の収納スペースを広くしたA4規格のロッカーを整備することで、子どもたちの教育環境を向上させることができました。特別支援学級では、移動式スライディングウォールを整備し、安全に多彩な空間演出が可能となりました。

ご支援いただきました皆さまには、心よりお礼申し上げます。



木目調フロア化整備（教室内）



A4規格ロッカー整備（教室内）



スライディングウォール改修（ふじのめ学級）

SDGsに果たす北海道教育大学の役割

「へき地・複式・小規模校教育の手引き—学習指導の新たな展開」の完全英語版を作成

近年開発途上国で日本のへき地教育への関心が高まってきており、本学へも海外からへき地教育に関する問い合わせが増えてきています。とりわけ本学へき地・小規模校教育研究センターの研究蓄積に注目が集まってきており、様々な国から視察や研修講師依頼が来ています。そのため、海外にも本センターの役割を果たすために「へき地・複式・小規模校教育の手引き—学習指導の新たな展開」の完全英語版を作成しました。

今後この英語版手引きが、開発途上国をはじめ多くの国で活用されることを期待しています。

また、今後もへき地教育の研究成果を北海道教育大学が中心となって世界の開発途上国に普及し、SDGs実現に向けて世界の知をリードしていきます。



○へき地・複式・小規模校教育の手引き—学習指導の新たな展開



（本学HP）



学 生 支 援

学生支援の取組み

本学では厳しい財政状況の中、経費の節減・自己収入の増加に努め、学生に対する教育に必要な経費を確保し、積極的に教育サービスを提供しています。

■ 学生一人当たりの教育に要する経費（年額）

1,548千円

学生等の教育に要する経費（計8,195,155千円）÷学生数（附属学校除く）（5,292人）＝1,548千円

- 学生の負担する授業料（535,800円）の外に、一人あたり年間約100万円が運営費交付金等により賄われています。

■ 授業料の免除

476,643千円

前年度比9,088千円増（参考：令和2年度467,555千円）

- 経済的理由によって、授業料の納入が困難であり、かつ、学業優秀と認められる学生に対し、授業料の全額、半額、3分の2、3分の1を免除しました（前後期計2,426人）。

■ 学内ワークスタディ実施経費

7,601千円

前年度比1,985千円減（参考：令和2年度9,586千円）

- 学生に対する一定の教育的配慮の下、学生が学内の業務に従事し、報酬を得ることで、経済的負担の軽減、学習の深化、就業体験機会の付与等を図る事業です。

■ 教員一人当たりの学生数

15.6人

学生数（5,292人）÷常勤教員数（附属学校を除く）（340人）



釧路キャンパス学生応援プロジェクト

※学内ワークスタディ実施経費の減少は、国からの予算配分の減少に伴うもの。

令和2年度修学環境整備実績

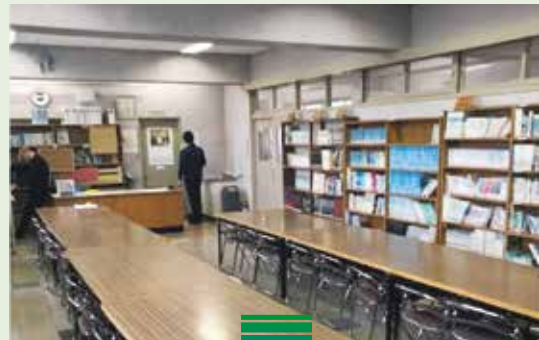
北海道教育大学附属図書館札幌館の改修

新たな大学図書館として、ラーニング・コモンズ、国際交流の場を備えた教育拠点・施設とするため、附属図書館札幌館を改修しました。



附属函館中学校図書室什器更新

学校図書館の機能を計画的に利活用し、生徒の主体的・意欲的な学習活動や読書活動を充実させるため、図書室を整備しました。



令和2年度決算概要

貸借対照表の概要

(単位：百万円)

		令和元年度	令和2年度	対前年度			令和元年度	令和2年度	対前年度
資産の部	固定資産	44,943	44,840	▲103	負債の部	固定負債	5,937	5,718	▲219
	有形固定資産	44,879	44,777	▲102		資産見返負債	5,573	5,517	▲56
	土地	29,667	29,667	0		長期寄附金債務	125	-	▲125
	建物	11,213	11,219	6		長期未払金	102	62	▲40
	構築物	297	275	▲22		資産除去債務	137	137	0
	機械装置	0	0	0		流動負債	1,685	2,009	324
	工具器具備品	442	418	▲24		運営費交付金債務	102	156	54
	図書	2,912	2,930	18		寄附金債務	192	320	128
	美術品・收藏品	237	239	2		未払金	1,233	1,329	96
	車両運搬具	14	14	0		その他	157	202	45
	建設仮勘定	95	13	▲82		負債の部合計	7,623	7,727	104
	無形固定資産	56	56	0		純資産の部			
	ソフトウェア	56	56	0		資本金	41,257	41,257	0
	投資その他の資産	6	6	0		資本剰余金	▲2,509	▲2,498	11
	その他	6	6	0		資本剰余金	9,769	10,393	624
	流動資産	2,014	2,294	280		損益外減価償却累計額	▲12,250	▲12,836	▲586
	現金及び預金	1,867	2,111	244		損益外減損損失累計額	▲21	▲46	▲25
未収入金	36	73	37	損益外利息費用累計額	▲7	▲8	▲1		
未収学生納付金収入	95	101	6	利益剰余金	586	648	62		
有価証券	-	-	-	前中期目標期間繰越積立金	114	114	0		
その他	13	8	▲5	目的積立金	331	306	▲25		
				積立金	13	63	50		
				当期末処分利益(当期末処理損失)	126	164	38		
資産の部合計	46,957	47,134	177	純資産の部合計	39,334	39,407	73		
				負債・純資産の部合計	46,957	47,134	177		

損益計算書の概要

(単位：百万円)

		令和元年度	令和2年度	対前年比			令和元年度	令和2年度	対前年比
経常費用	10,835	10,880	45	経常収益	10,957	10,981	24		
業務費	10,497	10,506	9	運営費交付金収益	7,230	6,589	▲641		
教育経費	1,995	2,497	502	授業料収益	2,589	2,576	▲13		
研究経費	261	260	▲1	資産見返運営費交付金等戻入	192	196	4		
教育研究支援経費	176	188	12	公開講座収益	0	0	0		
受託研究費	7	6	▲1	入学金収益	383	376	▲7		
共同研究費	0	0	0	検定料収益	80	79	▲1		
受託事業費	13	25	12	受託研究収益	7	6	▲1		
役員人件費	97	91	▲6	共同研究収益	0	0	0		
教員人件費	5,908	5,509	▲399	受託事業収益	13	25	12		
職員人件費	2,037	1,926	▲111	寄附金収益	83	96	13		
一般管理費	336	372	36	資産見返寄附金戻入	22	24	2		
雑損	0	2	2	補助金等収益	14	559	545		
臨時損失	4	2	▲2	資産見返補助金等戻入	55	21	▲34		
当期総利益(当期総損失)	126	164	38	施設費収益	23	290	267		
				雑益他	259	138	▲121		
				臨時利益	-	-	-		
				目的積立金取崩額	8	65	8		
計	10,965	11,046	81	計	10,965	11,046	81		

※経常費用には50万円以上の設備等・図書は含まれていません。

決算報告書(決算ベース)の概要

【収入】

区分	令和元年度	令和2年度
運営費交付金	7,259	6,662
施設整備費補助金	144	805
船舶建造費補助金	0	0
補助金収入	14	596
大学改革支援・学位授与機構施設費交付事業費	31	49
自己収入	2,915	2,842
授業料、入学金及び検定料収入	2,719	2,713
附属病院収入	0	0
財産処分収入	0	0
雑収入	196	129
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	98	131
引当金取崩	0	0
長期借入金収入	0	0
貸付回収金	0	0
目的積立金取崩	34	102
計	10,495	11,190

【支出】

(単位：百万円)

区分	令和元年度	令和2年度
業務費	10,116	9,697
教育研究経費	10,116	9,697
診療経費	0	0
施設整備費	175	854
船舶建造費	0	0
補助金	14	260
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	95	123
貸付金	0	0
長期借入金償還金	0	0
大学改革支援・学位授与機構施設費交付事業費納付金	0	0
計	10,400	10,936
収入-支出	95	253

